

HP 記載内容

課題『CV ポート感染における臨床背景因子の検討』

研究責任者 南奈良総合医療センター 感染症内科 部長 宇野 健司

研究期間 登録期間 2025 年 3 月 31 日まで

解析期間 2028 年 3 月 31 日まで

①研究概要

CV ポートとは、抗がん剤の治療の為に長期で点滴が必要な方や、食事が出来なくなり代替の栄養を補給するために主に腕から点滴の管を埋め込む手技になります。CV ポート留置は従来の CV と異なり、ルート部が完全に埋め込まれているため感染は比較的起きにくいものと考えられてきました。今後この手技自体は数多く行なわれる可能性が高く、どのような方がポート感染を引き起こす可能性が高いのかを確認する目的で研究を行なう予定をしています。

②研究対象

研究する対象は当院で CV ポートを留置された成人の方です。感染症により管（ポート）部分を抜かなければならなくなった方と、そのまま使用できた方で、挿入した時、経過の中でどのような項目に差があったのかカルテを確認しながら調査を行ないます。

③個人情報の取り扱い

調査内容に関しては、過去のカルテを参照させていただきますが、個人を特定するような情報をやりとりする事はありません。

④本研究は 2020 年 1 月に行なわれました当院での倫理審査委員会にて臨床研究として了承されています（審査番号 41）

⑤本研究は調査を行なった後、専門学会への発表及び専門誌への論文として公表する事はありますが、対象の方の個人が特定されるような公表を行なう事はありません。

⑥対象にある方への御連絡

今回の対象になった患者様におかれましては、当院の研究にご同意されなければ参加を拒否する事が出来ます。以下の連絡先に御連絡を頂ければ、カルテにて知り得た内容に関して研究から削除することが出来ます。

連絡先 南奈良総合医療センター 感染症内科部長 宇野健司

電話番号 0747-54-5000 FAX 番号 0747-54-5020